

八田原ダムにおける防災操作による治水効果 (平成25年9月3日～4日 秋雨前線)

平成25年9月4日の未明から明け方にかけて台風17号に刺激された秋雨前線の影響により強い雨が降り、3日の降り始めからの流域平均総雨量は約115mmを記録しました。

八田原ダムでは、ダムへ入ってきた水の量が最大で約300m³/sに達し、このうち、最大で約100m³/sの水をダムに貯め込みました。

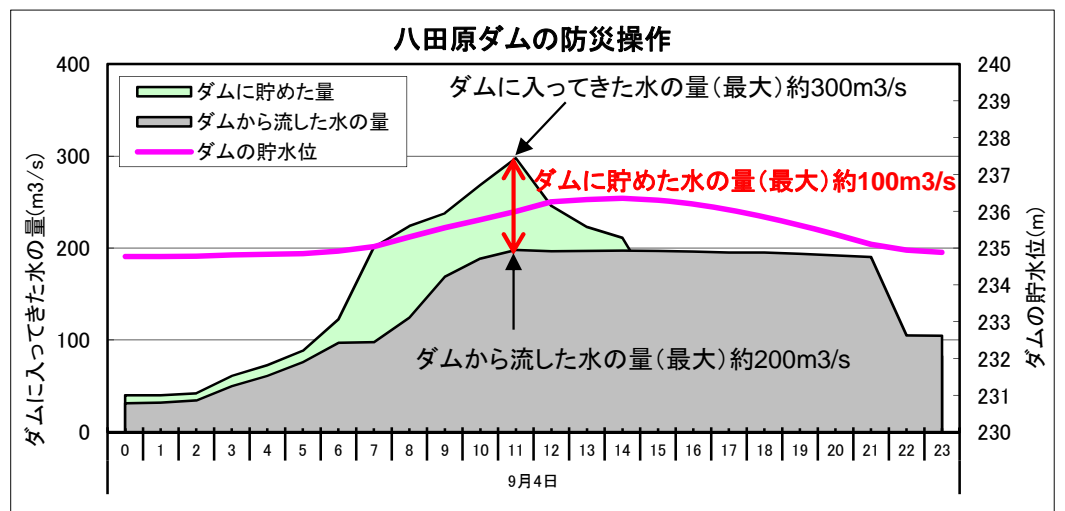
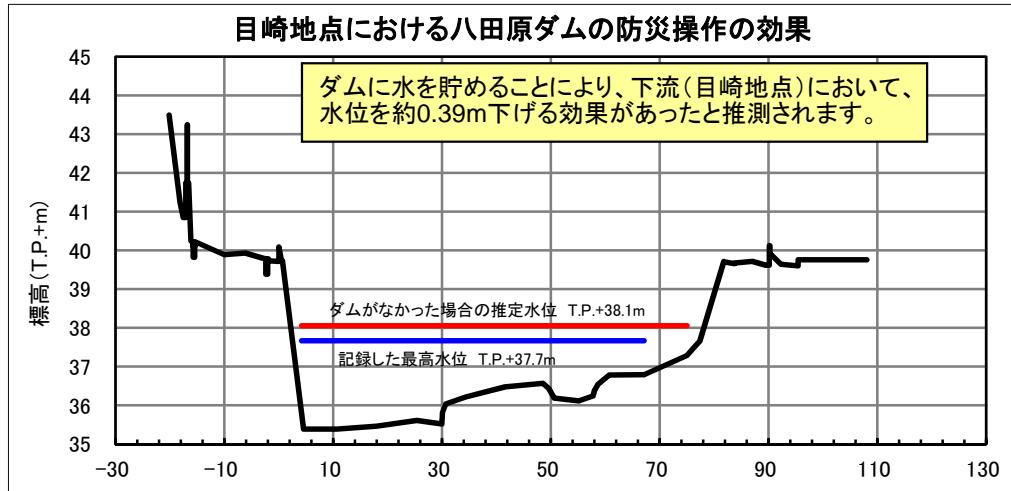
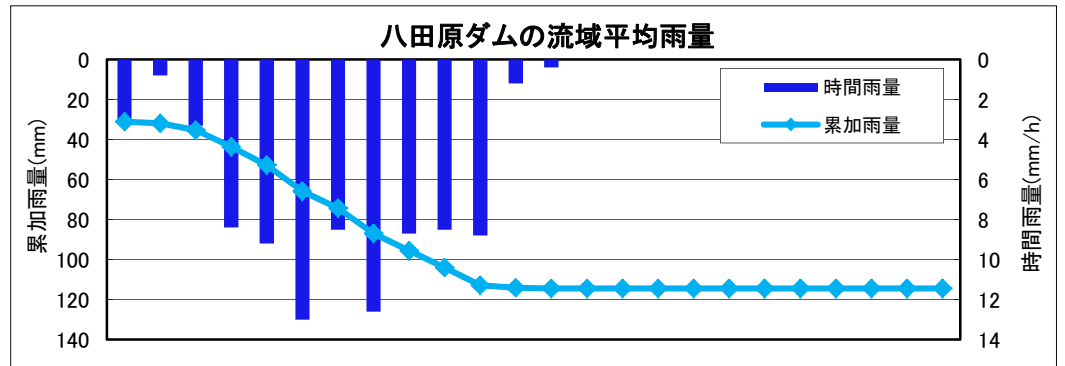
この結果、下流（目崎地点）で約39cmの水位を下げる効果があったと推測されます。

八田原ダム位置図



コンジットゲートからの放流状況(最大放流時)

府中市仲島箇所(ダム下流9km付近)の状況(最大放流時)



※各数値は速報値であり、今後、変わる可能性があります。